

# 東北地方太平洋沖地震被災地支援活動の記録

派遣職員 尾崎和宏

所属 企画調整課

<p>1 派遣期間</p> <p>平成23年 4月14日 ~ 平成23年 4月23日</p>
<p>2 派遣先及び主な活動場所</p> <p>岩手県山田町</p>
<p>3 支援活動の内容及び活動の状況</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・岩手県山田町役場上下水道課で支援業務</li></ul> <p>3月11日という年度末の被災であったので、平成22年度事業の事務処理や決算関連資料の作成を行った。</p> <p>4月17日(日)山田町役場で震災後初の休庁日(災害対策本部や緊急対応が必要な業務を除いて)があったため、物資輸送の応援にまわった。</p>
<p>4 活動を通じて感じたこと</p> <p>実際に町役場の中に入り、職員として業務をしてきた中で、事務決裁規程、財務会計、業務支援システムの違いに慣れるまでに時間を要してしまった。</p> <p>また、町民からの問い合わせなどで、地区名や地名、方言の聞き取りに手間取ってしまった。</p> <p>支援する側、される側それぞれに、時期に応じた業務支援のプランニングに必要性を強く感じました。</p>
<p>5 支援活動から見た被災状況など</p>



山田町役場屋上から海(東方向)を望む

写真左前方から津波が進入、右方向へ進んでいった。

地震による被害はほとんど無かったが、この写真に写っている家屋被害は津波によるもの。北海道南西沖地震と同様、津波の直後に火災が発生、延焼による被害も大きかったそうです。

